

5/21 (火) の発表



その先の、道へ。北海道
Hokkaido, Expanding Horizons.

報道発表資料の配付日時 5月21日 (火) 10時00分

発表項目 (行事名)	令和元年度(2019年度)高山植物盗掘防止キャンペーン活動の実施予定について																	
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																
		発表場所																
概要	<p>高山植物保護対策の一環として、高山植物盗掘防止キャンペーン活動を、5月25日(土)のアポイ岳でのキャンペーンを皮切りに、別紙のとおり実施します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 実施時期 令和元年(2019年)年5月～7月 実施予定地区 アポイ岳地区、夕張岳地区、大雪山地区、礼文島地区 キャンペーン活動の内容 主要な登山口等において、パンフレットの配布等を行い、高山植物の保護を呼びかけます。 参加予定者 環境省自然保護官事務所、森林管理署、市町村・市町村教育委員会、警察署、関係民間団体、(総合)振興局など <p>※ 詳細は別添資料のとおりです。 ※ 日時等につきましては、天候等により変更・中止する場合があります。</p>																	
参考																		
報道(取材)に当たってのお願い	キャンペーンの実施を広く道民に周知し、高山植物の盗掘抑止を図りたいので、広く報道をお願いします。																	
他のクラブとの関係	同時配付 (場所) 下記 (総合) 振興局においても、随時、報道発表予定 同時レク																	
担当 (連絡先)	<p>環境生活部環境局生物多様性保全課 担当: 坂村 (内線) 24-389 (ダイヤルイン) 011-204-5987</p> <p>※ 個別の活動については、関係(総合)振興局の環境生活課自然環境係等へお問い合わせください。</p> <table border="0"> <tr> <td>空知総合振興局</td> <td>環境生活課自然環境係</td> <td>0126-20-0043</td> </tr> <tr> <td>日高振興局</td> <td>環境生活課自然環境係</td> <td>0146-22-9254</td> </tr> <tr> <td>上川総合振興局</td> <td>環境生活課主査(山岳環境)</td> <td>0166-46-5922</td> </tr> <tr> <td>宗谷総合振興局</td> <td>環境生活課自然環境係</td> <td>0162-33-2922</td> </tr> <tr> <td>十勝総合振興局</td> <td>環境生活課自然環境係</td> <td>0155-26-9028</td> </tr> </table>			空知総合振興局	環境生活課自然環境係	0126-20-0043	日高振興局	環境生活課自然環境係	0146-22-9254	上川総合振興局	環境生活課主査(山岳環境)	0166-46-5922	宗谷総合振興局	環境生活課自然環境係	0162-33-2922	十勝総合振興局	環境生活課自然環境係	0155-26-9028
空知総合振興局	環境生活課自然環境係	0126-20-0043																
日高振興局	環境生活課自然環境係	0146-22-9254																
上川総合振興局	環境生活課主査(山岳環境)	0166-46-5922																
宗谷総合振興局	環境生活課自然環境係	0162-33-2922																
十勝総合振興局	環境生活課自然環境係	0155-26-9028																

令和元年度（2019年度）高山植物盗掘防止キャンペーン活動の実施予定について

近年、道内各地の自然公園等における高山植物については、一時期の大量盗掘は影をひそめたものの、安易な「お土産盗掘」（1本ぐらい持って行っても良いだろうとの考えで、持ち帰るもの）が依然として発生しており、希少な植物への影響が懸念されております。

道では、平成10年度より、高山植物盗掘防止のため、監視体制の強化や関係機関・団体等と連携した広範な普及啓発活動などの保護対策に取り組んでおり、令和元年度（2019年度）も引き続き、次のとおりキャンペーン活動を実施する予定ですのでお知らせします。

○ 高山植物盗掘防止キャンペーンの実施

高山植物保護の意識高揚を図るため、全道の主要な登山口等において、啓発用のパンフレット等を配布します。

特にアポイ岳、夕張岳、大雪山及び礼文島を重点地区として、道及び地元市町村等が一体となり、キャンペーン活動を実施します。

3 高山植物盗掘防止キャンペーン活動実施計画一覧（予定）

日 時（予定）	実施地区（振興局）	参加人数（予定）	備 考
5月25日（土） 7:00～9:00	アポイ岳（日高）	15名	
5月30日（木） 9:00～13:00	礼文島（宗谷）	13名	
6月16日（日） 7:00～15:30	夕張岳（空知）	15名	
6月22日（土） 7:00～9:00	アポイ岳（日高）	15名	
6月30日（日） 15:00～17:00	トムラウシ山（十勝）	10名	
7月7日（日） 8:00～15:30	大雪山（上川）	8名	
7月23日（火） 8:00～15:30	天塩岳（上川）	7名	

※ 日時等については、天候等により変更・中止する場合があります。

みんなで守ろう

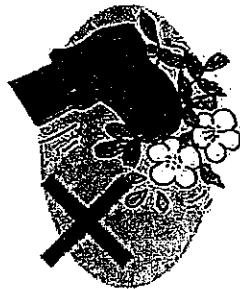
山岳環境にある高山植物をはじめとする希少な動植物は、登山者の心を癒やしてくれるかけがえのない宝物です。この恵みが将来にわたって享受できるように、自然の大切さを正しく理解し、ひとりひとりが気をつけて登山を楽しむことが重要です。

北海道の山岳環境をみんなを守りましょう！

私たちにできること！

踏まない！

登山道以外には踏み込まない。休憩時や写真撮影の時も注意！お尻でも荷物でも踏まない！



とらない！

希少な高山植物は、一度失われると回復することは困難です。盗掘は犯罪です！



捨てない！

ゴミの持ち帰りは、最低限のマナー！生態系に様々な悪影響を及ぼします。



山でのマナー

■登山計画書（登山届）を提出しましょう！
万が一、遭難した場合は重要な手がかりとなりますので、登山計画書（登山届）は必ず作成し、家族や職場に知らせるほか、警察署に提出するよう心がけましょう。

■外来植物のタネを持ち込まない！
外来植物の侵入・拡散を防ぐため、靴裏を洗うなど、外来植物のタネを持ち込まないようしましょう。

■登山用ストックはキャップをつける！
登山道の荒廃を防ぐため、また、木の根、植物などを保護するため、登山用ストックはゴムキャップをつけて使用しましょう。

■火気の取扱いに注意！
喫煙される方は携帯灰皿を持参するなどタバコの投げ捨てによる山火事を未然に防ぎましょう。特に、春先の乾燥する時期は火気の取扱いには注意が必要です。

■携帯トイレを持参しましょう！
登山に際しては、事前に用を済ませるとともに、長時間の山行には携帯トイレを持参する、また、持っていない場合は、使用済みティッシュを持ち帰るなど、山岳環境の保全に心がけましょう。

北海道 お問合せ先

自然公園や指定希少野生動植物種などについての質問は、最寄りの（総合）振興局にお問い合わせください。また、盗掘などを見つけた場合は、最寄りの警察や（総合）振興局、市町村にご連絡ください。

山岳環境を 守るために



はじめに

自然豊かな北海道の山岳環境では北方系の野生動物や希少な高山植物などが見られます。しかし、近年の登山ブームによる登山者の増加に伴い、一部の地域では、登山道から外れた植物の踏みつけ、登山の記念に「つい、一株」といった摘み取りや株ごと持ち出す盗掘、し尿やティッシュペーパーの散乱が目立つほか、外来種の侵入・拡散、エゾシカによる食害、地球温暖化の影響などにより動植物は数を減らしています。

「少しくらい、ひとりでいい…」

「少しくらい、ひとりでいい」といった軽い気持ちで、山岳環境に重大な影響を与えています。



踏みつけられた登山道沿いの高山植物
木道脇の高山植物が踏みつけにより失われ、土が露出しています。



高山植物の盗掘跡
周囲の土ごと、根こそぎ掘り取られています。



ゴミの散乱
お菓子の箱、空き缶、ペットボトル、タバコの箱などが散乱していました。

自然公園・自然環境保全地域など

自然公園などの一部地域では、動植物をとったり傷つけたりすることが禁止されており、違反した場合は罰則が適用されます。また、植生の保護のためスノーモビル等の乗り入れが禁止されている場所があります。



詳しくは左記のQRコードから→

また、天然記念物の指定地域や国有林、道有林などの地域でも、様々な規制があります。

指定希少野生動植物種

道では、希少な野生動植物のうち、特に保護が必要なものを指定希少野生動植物種として指定し、とつたり、傷つけることを禁止しています。(H29.3現在：植物24種、動物(昆虫)5種) また、そのうち植物7種を指定希少野生動植物種に指定して、流通の監視も実施しています。



詳しくは左記のQRコードから→



ヒタカンゾウ

高さは7~20cm、径2~3cmの白色の花が5月~6月に咲く多年草です。



シソバキスミレ

高さは3~7cm、目立つ黄色の花が7月~8月に咲く多年草、葉は厚く光沢があり、葉は紫色を帯びます。



カラフトルリシジミ

高山帯や高層湿原に生息。前翅長は約13mm、年1回、7月上旬~9月上旬に出現。食草はクロヤマメノキ、コケモモ、ガンコウランなど。